

平成19年度当初予算（案）主要事業説明

一般会計

(02) 総務費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
1	企画一般管理費 (特別参与設置事業)	市政の円滑な運営を図るとともに、地域の実情に応じた施策を推進するため、特別参与を置く。	1,246	1,278	企画調整課
2	企画一般管理費 (政策参与設置事業)	市政の重点課題について、調査、研究及び情報の収集・提供に努めるとともに、課題解決のための助言を行い、合わせて本市の魅力を広く発信する政策参与を置く。	1,897	2,008	企画調整課
3	企画一般管理費 (危機管理対策事業)	様々な危機事象に適時・的確に対応できる危機管理体制の整備を推進する。	12,290	12,417	企画調整課
4	企画一般管理費 (国民保護関係事業)	武力攻撃等が発生した場合に備えて、国民保護体制の整備を図るとともに、訓練や市民への啓発などを行う。	1,000	7,801	企画調整課
5	企画一般管理費 (飛越交流会事業)	富山市と飛騨市が、様々な分野において、相互に情報を交換し、交流を深めることにより、両地域の持続的な発展を図る。	1,000	1,000	企画調整課
6	(新規事業) 企画一般管理費 (慣行等調査研究事業)	市の花木、歌等について、検討委員会を設置し、制定の有無を含め検討する。	300		企画調整課
7	企画事務費 (選ばれるまちづくり (人口政策)調査研究 事業)	(1) 選ばれるまちづくり調査研究事業 939千円 人の交流や定住等の促進を図るため、学識経験者等による懇談会や職員による庁内組織を設置し、課題等を整理するとともに、各種施策の方向性等について検討する。 (2) 公募提案型観光モデルツアー開発推進事業 (新規事業) 6,000千円 富山市を中心とした広域的観光ルートの定着や、埋もれた観光資源の発掘・再評価、交流・定住人口の拡大を目的として、新たなテーマ性を持たせた地域密着型の魅力ある観光企画を募集し、実施事業者に対して、その費用の一部を補助する。 (3) 空き家情報バンク事業(新規事業) 1,000千円 中山間地域を中心に、移住や二地域居住等に提供可能な空き家調査を実施し、情報の収集を行う。 (4) 富山市の魅力情報発信事業(新規事業) 1,400千円 雑誌等の編集者を招致し、本市の魅力を取材してもらい、メディアへの情報発信を働きかける。	9,339	500	企画調整課
8	企画事務費 (「木」と出会うまち づくり事業)	貴重な財産である「森林」や「森」すなわち「木」を活かしたまちづくりを推進するために、木造建築や木材加工品などを整備しながら木の大切さと温もりをPRするとともに、広く市民に自然との「共生」、人との「交流」、芸術文化の「創造」が体験できる機会等を提供する。 ・ふるさとギャラリー・アートギャラリーの開催 ・リビングアート in OHYAMA 2007の開催 (シンポジウム、基調講演、ワークショップ等開催) ・地名表示・施設案内板、ベンチ、バス停の制作設置 ・調査委員会の開催	16,590	19,670	大山総務振興課
9	総合行政センター一般 管理費、企画一般管理 費 (地域審議会事業)	合併に際して、それぞれの地域の住民の意見を市政に反映するために、旧6町村の区域ごとに地域審議会を設置する。 ・設置期間：平成17年4月1日から10年	3,819	4,081	地域政策課

一般会計

(02) 総務費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
10	(新規事業) 文書管理費 ((仮称) 富山市公文書館設置準備事業)	歴史資料として重要な公文書等を保存し、市民の閲覧に供するため、公文書館の設置に向けて調査研究を行う。	291		行政管理課
11	広報費 (広報とやま発行費 (全市版))	市民に対し、市政の動きや施策をお知らせするとともに市政への理解を深めてもらうために発行する。 発行日：毎月5日と20日 発行部数：163,000部	61,246	61,502	広報課
12	(新規事業) 広報費 (国外向けホームページ制作準備費)	本市の先進的な施策や魅力ある観光資源などの情報を国外へ向け発信するため、外国語によるホームページの制作を計画的に進める。	100		広報課
13	(新規事業) 広報費 (フォーリンプレスツアー事業)	(財)フォーリンプレスセンターに属する海外メディア特派員を対象に、本市への取材ツアーを誘致することにより、富山の魅力を情報発信する。特に、韓国、中国をはじめとするアジア諸国の記者を中心に参加を募る。	1,465		広報課
14	高度情報化推進事業費 (ネットワーク再構築事業)	本庁舎の通信機器の更新に併せて、 ・中心となる機器・回線ルートの二重化 ・フロア毎のネットワーク分割 ・末端通信機器までの監視 を行い、庁内ネットワークのセキュリティ向上を図る。	20,212	15,612	情報統計課
15	文化振興事業費 (市民文化振興事業委託)	芸術文化ホールでは、「アジア・フィルハーモニー管弦楽団コンサート」、市民が参加する「マンハッタン・トランスファー」、「オーケストラと遊ぼう!」、「アートサマーフェスティバル」、蜷川幸雄演出の演劇「オセロー」、松竹大歌舞伎など、大人から子どもまで幅広く親しめる舞台芸術作品を上演し、すぐれた芸術文化を鑑賞できる機会の提供に努める。 桐朋オーケストラ・アカデミーによる室内楽やオーケストラ演奏会の開催をはじめ、保育所・幼稚園への出向演奏会等を実施する。 芸術文化活動を行う人材育成と創作練習活動を行う団体等に発表の機会を提供する。	183,861	192,771	文化国際課
16	桐朋学園富山キャンパス推進事業費	桐朋学園富山キャンパスの運営費に対して支援する。 ・大学院大学の教育研究活動費に対する助成 平成19年度助成額：50,000千円 助成期間：平成11年度～20年度 助成総額：550,000千円(債務負担行為) ・オーケストラ・アカデミーの運営費に対する助成 平成19年度助成額：112,457千円	162,457	162,457	文化国際課
17	(新規事業) 国際親善費 (富山市親善訪問団 ダーラム市派遣事業)	ダーラム市で建設している富山市との友好モニュメント(日本風パビリオン)の完成式典に親善訪問団を派遣し、ダーラム市民との交流を一層促進する。 派遣時期：平成19年秋(予定) 派遣日数：8日程度 派遣人数：4名程度	4,000		文化国際課

一般会計

(02) 総務費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
18	(新規事業) 国際親善費 (第16回北東アジア経済フォーラムイン富山開催事業)	日本、韓国、モンゴル、ロシア、中国、国際機関等の関係者や研究者、企業の代表者が一堂に会し、北東アジア地域の経済発展・経済連携を通して平和的、協調的な繁栄の実現を目的に開催される経済フォーラムを富山県ととともに支援する。 主催：北陸経済連合会、北陸AJEC 日時：平成19年10月25日、26日 場所：富山国際会議場	2,500		文化国際課
19	(新規事業) 文化振興事業費 (富山市舞台芸術パーク管理運営費)	市民の芸術活動の創作練習専用施設である富山市民芸術創造センターの開館日を見直し、利用者サービス向上を図る。 (第1・3月曜を開館とする) 実施時期：平成19年4月から 休館日：12月29日から翌年の1月3日まで	3,504		文化国際課
20	職員研修費 (職員研修費)	地方分権時代や多様化する行政需要に対応するため、職員の意識改革や政策形成能力をはじめとした職務能力の開発、及び自己啓発支援等の取り組みを行う。 ・資格取得経費及び大学院等修学支援の充実 ・階層別基本研修及び特別研修の充実強化 ・民間企業及び中央省庁等長期派遣研修生の増員	33,465	29,756	職員研修所
21	財務一般管理費 (電子入札システム事業費)	公共工事等の入札執行、入札結果の通知などをインターネット上で行う。 平成18年度 一部運用開始(工事・建設コンサルタント) 平成19年度 運用拡大(工事・建設コンサルタント) 一部運用開始(物品・業務委託)	48,387	43,234	契約課
22	財務一般管理費 (公共工事監督補助業務委託費)	これまで以上に良質な工事の施工を確保するため、工事現場における施工体制や施工方法、安全管理や工程管理などの点検を委託する。	4,600	1,069	工事検査課
23	賦課徴収事務費 (市税コンビニ収納事業費)	市税の納付環境を充実し、「いつでもどこでも」納税できるように、平成19年度からコンビニ収納を実施する。	22,532	28,000	納税課
24	賦課徴収事務費 (土地評価事務費)	平成21年度評価替えに向けて、公平で適正な土地の固定資産税評価額の決定を図るため、土地の評価及び価格鑑定業務を委託する。	111,785	31,000	資産税課
25	賦課徴収事務費 (土地評価時点修正事務費)	地価の下落状況を的確に把握し、公平で適正な土地評価額の算出を図るため、7月1日現在で土地鑑定評価を実施する。	8,031	9,000	資産税課
26	地区センター費	地区センターの事務管理費。また、施設の老朽化による改修工事や洋式トイレ未設置地区センターの解消を図る。	978,959	1,049,510	市民生活相談課
27	自治組織関係費 (自治組織関係補助金)	自治組織関係団体等が行う事業を財政的に支援し、自治組織の機能充実を図る。 ・富山市自治振興連絡協議会補助金 ・地域振興活動補助金 ・地区(校下)自治振興事務補助金 ・コミュニティ助成事業補助金	115,253	134,091	市民生活相談課
28	自治組織関係費 (除排雪機械購入事業補助金)	町内会等が購入する小型除排雪機械の費用に補助することにより、地域ぐるみの除排雪活動を推進する。	2,000	600	市民生活相談課

一般会計

(02) 総務費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管									
29	住居表示費	<p>市街地において計画的に町界を定め、住居番号を付すことにより、「わかりやすい」「訪ねやすい」住居の表示を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施地区</th> <th>広田地区</th> <th>下新町</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施面積</td> <td>16.2 ha</td> <td>19.6 ha</td> </tr> <tr> <td>世帯数</td> <td>414 世帯</td> <td>249 世帯</td> </tr> </tbody> </table>	実施地区	広田地区	下新町	実施面積	16.2 ha	19.6 ha	世帯数	414 世帯	249 世帯	7,008	4,879	市民生活相談課
実施地区	広田地区	下新町												
実施面積	16.2 ha	19.6 ha												
世帯数	414 世帯	249 世帯												
30	(新規事業) 地域づくり市民交流事業	<p>地域特性を活かした地域間交流を図るため、自然との調和に配慮して設置した地区コミュニティセンターを活用し、自然、伝統文化、地場産業など地域の特性を活かし、全市的な市民交流の場として、地域づくり市民交流事業を実施し、特色ある地域づくりを推進する。</p> <p>・19年度実施箇所 小見・福沢コミュニティセンター</p>	12,000		市民生活相談課									
31	オンラインシステム費 (自動交付機運用事業)	自動交付機をより効率的に運用するため、大山農村環境改善センターに設置されている自動交付機を八尾総合行政センターに移設する。	5,900		市民課									
32	(新規事業) とやま市民交流館管理 運営事務費 (とやま市民交流館業務 拡充事業)	「とやま市民交流館・市民サービスコーナー」において平日夜間及び休日等に住民異動及び印鑑登録の即時処理を実施するため、システム改修調査並びに業務の拡充に伴う端末の増設を行う。	9,129		市民課									
33	安全なまちづくり推進 事業費	<p>防犯意識の啓発や自主防犯組織の活動への支援を行い、また、新たにとやま犯罪被害者支援センターの活動への支援を行うことにより、安全で安心なまちづくりを推進する。</p> <p>・自主防犯組織への支援 ・とやま犯罪被害者支援センターへの支援</p>	21,213	20,369	生活安全交通課									
34	(新規事業) 安全なまちづくり推進 事業費 (熊対策事業)	<p>熊の異常出没に備え、熊出没情報の周知強化を図るとともに、各地区の熊対策活動を支援し、熊による人身被害の防止を図る。</p> <p>・熊出没看板の設置など熊出没情報の周知態勢の強化 ・草刈りや熊パトロール等の各地区の熊対策活動への支援</p>	1,417		生活安全交通課									